

# 令和2年7月豪雨 球磨川流域 調査報告会



8月26日(水) 13:30～15:30  
ZOOMによるオンライン開催

熊本県は、7月3日から4日に掛けて局地的に発生した記録的豪雨により、球磨川が氾濫し、甚大な被害を受けました。その後7月末まで断続的に降り続いた大雨と新型コロナウイルスが被害をさらに深刻化させています。

徳島大学環境防災研究センターは、7月17日～19日に球磨川流域の災害調査を行いました。調査結果を防災関係者や一般市民の皆さまに広くお伝えし、今後の防災・減災に役立てていただくため、報告会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

## プログラム

- 13:30 「調査概要と球磨川沿いの浸水被害状況」  
中野 晋 徳島大学環境防災研究センター センター長・教授
- 14:10 「家屋被害と人的被害の状況」  
小川 宏樹 徳島大学環境防災研究センター  
危機管理研究部門長・教授
- 14:30 「インフラ被害と孤立集落の発生」  
徳永 雅彦 徳島大学客員准教授(徳島県危機管理環境部)
- 14:50 「避難所の状況」  
廣瀬 幸佑 徳島大学専門研究員(徳島県危機管理環境部)
- 15:10 質疑応答

## 参加方法

次の①～③を右記アドレスまでメールにてお申し込みください。  
メールの件名は「球磨川流域調査報告会参加」としてください。

- ① 参加者氏名
- ② 所属名または住所(市町村名まで)
- ③ ご連絡先のメールアドレス

後日、参加方法の案内をお送りいたします。

※当日は、PC(質疑応答に参加するためにはカメラとマイクが必要)またはスマートフォンをご用意ください。

申込締切 8月21日(金)

対象 どなたでも参加いただけます  
参加費 無料  
定員 100人  
主催 徳島大学環境防災研究センター

## 参加申込・問い合わせ先

徳島大学環境防災研究センター  
TEL: 088-615-2688  
FAX: 088-656-8017  
E-mail: office1@rcmode.net  
(イチ)